

## シュミットハンマーによるコンクリート強度測定

- ① テストアンビルによる本体の検定（弊社に精度検定器がございます）
- ② 測定面の平滑化、付着物の除去
- ③ 測定後（通常で 20 点）、強度推定値の補正と評価

## 強度測定時のポイント

- ① 乾燥した状態で測定。（できれば砥石などで研磨）
- ② 測定は、面に対し直角に、ゆっくりと両手で、  
  
（N 型と NR 型がよく使われていますが、NR 型の記録計部分には触れずに  
  
徐々に力を加えて打撃する。）
- ③ 打設後 28 日から 91 日のものが推定しやすい。
- ④ あくまで強度推定なので、実測値がほしい場合は、「テストピース」や  
  
「コア採取」でお願いします。

以下に詳しいサイトを挙げました、参考になさってください。

- ・ 建設業の総合情報サイト <https://csjoho.com/main/schmidt/>
- ・ 金剛 Web ショッピングサイト <http://www.kongoweb.jp/schmidt/>